

# ちょっと考えて、 ぐっといいい未来 エシカル消費

私たちは、ものを買ったり、食べたり、使ったり、  
日々何らかの消費をして生活しています。  
例えば、買い物でどれを買うか選ぶとき。  
価格、品質、安全性のほかに、それがどのようにして作られたかといった  
ものの背景や、それを選ぶことで世の中にどんな影響を与えるか、  
考えたことはありますか？

エシカルとは「倫理的」という意味で、「人や社会、環境に配慮した消費行動」  
のことを「エシカル（倫理的）消費」といいます。

なんだかちょっと難しく感じるかもしれませんが、  
「ちょっと待てよ？ これはどこでだれがどのようにして作ったのかな？」  
「これを選んで消費することは環境にいいことなのかな？」など、  
立ち止まって考えて選ぶことがエシカル消費には大切です。  
毎日の暮らしの中で、できるところから無理のない範囲で  
エシカル消費を取り入れてみませんか？

東京都では、持続可能な社会の実現に向け、エシカル消費の理念を  
広く都民の皆様に普及する取組を進めています。

ホームページ「東京暮らしWEB」では、EXILE ÜSAさん出演のエシカル消費のPR  
動画（15秒／60秒／インタビュー動画（約3分））、エシカル消費につながる身近な  
行動例、エシカル消費に関連するラベル・マーク、エシカル消費を扱う教材や有識  
者のコラムなど、エシカル消費を知る手がかりとなる様々な情報を掲載しています。

●ホームページ「東京暮らしWEB」のエシカル消費紹介ページ  
[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/  
manabitai/ethical/](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/ethical/)



# どんなことするとエシカル消費なの？

## みなさんで取り組める行動例

### 買い物するとき、できること(例)

- ❖ 買い物に袋が必要な場合は、マイバッグを持参する
- ❖ 必要な食品を必要なときに必要な量だけ購入する(食品ロスの削減)
- ❖ リサイクル素材を使ったものや省エネ製品など環境に配慮した商品を購入する
- ❖ 地元の産品を購入する(地産地消)
- ❖ 被災地の産品を購入する(被災地支援)
- ❖ 福祉施設で作られた産品を購入する(障害者の自立支援)
- ❖ フェアトレード※商品を購入する  
※開発途上国の原料や産品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者・労働者の生産力や経済状況の向上を目指す貿易の仕組み
- ❖ 寄付付き商品を購入する など



- ❖ エシカル消費に関連する認証ラベル・マークのついた商品を購入する

※認証ラベル・マークは他にも多数あり、これらはその一例です。



#### エコマーク

「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル



#### MSC 認証

持続可能で、環境に配慮した漁業で獲られた水産物の証、MSC「海のエコラベル」



#### FSC® 認証

適切に管理された森林の木材とその木材から作られた製品であることを証明する認証ラベル



#### 国際フェアトレード認証

開発途上国の原料や産品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す国際フェアトレードの認証ラベル

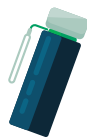


#### GOTS (オーガニック・テキスタイル世界基準)

オーガニックのコットン、ウール、麻、絹などの原料から環境的・社会的に配慮した方法で作られた繊維製品につけられる認証ラベル

### 買い物以外で、できること(例)

- ❖ 食べ残しを減らす(食品ロスの削減)
- ❖ マイボトルを持ち歩く
- ❖ 省エネや節電につながる行動を実践する



- ❖ ストローなど使い捨てプラスチックの使用を減らす
- ❖ 3R(リユース(再利用)、リデュース(ごみを出さない工夫をするなど)、リサイクル)を心がける など

日常的にすでに実践している消費行動が含まれていませんか？

実は身近なエシカル消費。

自分なりの“ちょっと考えて、ぐっという未来”につながるエシカル消費を見つけてみませんか？



(出典) 国際連合広報センターホームページから引用



持続可能な開発目標(SDGs)の目標12「つくる責任 つかう責任」にもつながるエシカル消費

